

石巻市の復興まちづくり (第45回)

震災から5年が経過し、水産物地方卸売市場の水揚状況が回復する等、産業の復旧は進みつつありますが、その先の復興を見据え、さらなる産業振興の取り組みを実施しています。

①基幹産業の担い手を増やそう

一次産業従事者が減少している現状から、漁業・水産業に興味を持ってもらい、新たなる担い手を増やすために求人から独立までの支援を行っています。

◆漁業の担い手確保対策

STEP1:担い手確保活動支援

- ・漁業就労フェア等の求人活動参加等に要する経費の一部を助成

STEP2:担い手育成支援

- ・漁業研修に要する費用の一部を助成

STEP3:担い手センター

- ・新規漁業者の短中期的シェアハウスの運営

STEP4:新規就労者独立支援

- ・新規漁業者の独立支援として一定額を助成

独立・創業へ



問 水産課(内線3519)

②アイデアや意欲のある人を応援し、新しい産業を創ろう

ビジネスのアイデアを募集したり、創業に関するセミナーの開催等の支援を行い、新しい産業の育成に取り組んでいます。

◆Coworking!@ishinomaki

起業家を目指す方々、すでに起業された方々が集うことで、さまざまなコミュニケーションが交わされ、そこから魅力的な仕事づくりにつながるコワーキングスペースがJR石巻駅前に設置されています。

電源や無線LAN環境等が整っており、ビジネススペースとしても活用できるほか、経営アドバイザーによる無料相談等も受けられます。

営業時間 平日午前9時～午後8時、土祝日午前10時～午後6時(日曜定休)

利用料金 250円/1時間 1,000円/日(学生割引あり、コピー機等を利用する場合は別途)

所在地 穀町12-25 大もり屋本店ビル1階

電話番号 080-1691-7055



問 産業推進課(内線3544)

③市の魅力を活かして産業を振興しよう

地場産業の高付加価値化に向けた6次産業化や、いしのまきの魅力発見・発信・創造に取り組んでいます。

魅力発見

◆地域の宝研究開発

地域特性を生かした野菜や果物等の新たな特産品を見つけるための調査を行っています。

平成27年度から、市内4カ所でオリーブの栽培実験を行っており、今後も市の気候や環境に適した農産物の栽培の可能性について検証を行い、新たな特産品の可能性について研究していきます。

問 農林課(内線3552)

このコーナーは、市の今後の復興まちづくりに関する情報をお知らせします。今回は、市の産業復興に向けて行っている取り組みの一部を紹介します。

⑥次産業化

農業や漁業、林業等の1次産業者が主体となり、その产品的加工(2次産業)や流通・販売(3次産業)をともに行う6次産業化に取り組んでいます。これを行うことにより、地域で生まれた1次産品や資源を活用して付加価値を生み出し、1次産業者の所得向上や地域全体の雇用促進等につなげていきます。

◆石巻市6次産業化・地産地消推進センター

6次産業化や地産地消に取り組む事業者を支援する窓口として、石巻市6次産業化・地産地消推進センターを設置しています。



- 1 石巻の事業者に対する6次産業化へのサポート
- 2 次世代の産業を担う人材育成&情報発信
- 3 販路開拓&プロモーションの支援

- 商品開発
- プランニング
- 商品のパッケージデザイン
- セミナーの企画、開催
- 補助金の情報配信
- ネットワーク作り
- インターネット通販サイト「石巻いっぴんマーケット」
- Webマガジン「ばにぴん」の運営
- イベントへの出展
- 海外への進出

問 商工課(内線3526)

石巻市6次産業化・地産地消推進センターの5つのPOINT

POINT 1 個別相談&専門家派遣

当センターでは、6次産業化を希望する事業者から個別相談を受け付け。それぞれのニーズに合わせ、経営コンサルタントやフードコーディネーター、バイヤー等の経験者で、宮城県の6次産業化プランナー資格を持つ専門家を支援員として派遣しています。



POINT 2 プランディング支援

たとえば自家製米で作るスイーツや石巻の逸品を小分けで提供するセット商品の開発等、ロゴやパッケージデザインにもこだわり、商品ブランドを向上することによって、消費者から選ばれる商品づくりをサポートしています。



POINT 3 独自の販路開拓

宮城県内外の小売店や飲食店とのマッチングに加え、タイや香港等アジアを中心とするマーケット開拓も行っています。



POINT 4 勉強会・セミナー開催

6次産業化の専門家による勉強会や各種セミナー、試食会、視察研修等を企画、開催。多くの人が参加しやすいよう、全て参加費無料で行っています。



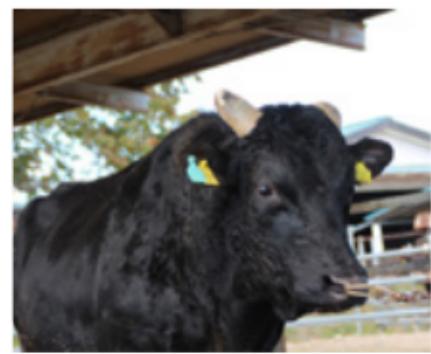
POINT 5 プロモーション

石巻のさまざまな魅力を伝えるWEBマガジンの運営

当センターで運営するWEBマガジン「ばにぴん」では、石巻の魅力を全国に伝えるため、食、まち歩き、歴史、移住、おみやげ、活躍する人々等、さまざまな切り口から情報を発信しています。最新企画では「石巻のおみやげ100選」と銘打ち、石巻ならではの逸品や名品を紹介。石巻の多様な魅力を全国に発信しています。

ばにぴん
<http://bonipin.com/> <http://www.facebook.com/bonipin>

石巒のおみやげ100選
<http://bonipin.com/omiyage/>



問 農林課(内線3552)

勝洋号 (提供:宮城県)

魅力創造

◆優良肉牛生産振興対策 ◆全国和牛能力共進会宮城大会出品牛助成

過去石巻から、宮城県の基幹種雄牛である「茂洋」が輩出されました。現在はその産子である「勝洋」が基幹種雄牛を受け継いでおり、「いしのまき和牛」のブランド化に向けて、優良な牛を生産するための助成事業を実施しています。また「和牛のオリエンピック」と言われる平成29年の第11回全国和牛能力共進会宮城県大会へ出品する肉用牛の生産にかかる経費の一部について助成しています。

問 農林課(内線3552)

魅力発信

◆販路開拓支援

石巻産の優れた農畜産物等の市外等への販路開拓に向けた取り組みを支援しています。

問 農林課(内線3552)

復興公営住宅整備の進捗状況 (4月末時点)

○市全体(計画戸数 4,500戸)

設計着手率	88.6%(3,988戸)
工事着手率	77.9%(3,506戸)
入居開始率	54.1%(2,438戸)

